

平成 27 年 3 月 6 日

大山町議会議員 野口 俊明 様

議席番号 6 番 大山町議会議員 米本 隆記



一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

(質問予定時間 60 分)

質 問 事 項 と 要 旨	質問の相手
<p>1. 大山寺参道改修について</p> <p>大山寺創建 1300 年祭を数年先に向けて、昨年は実行委員会を立ち上げ準備も進んでいると思います。私が以前一般質問したなかで、障害者に優しい 1300 年祭をしたらどうかと提案をしました。答弁でも県の施設もあり県と協議が必要との回答だったと記憶しています。また、先だつての日本海新聞にも 1300 年祭に向けての参道改修が創生事業の主のような発言を町長はしておられたように感じました。</p> <p>ここからが本題になりますが、ただ参道改修をただけなら 1300 年祭に来られる健常者つまり元気があって階段もスムーズに上れる人はいってみようかなとなるのですが、それで終わりです。1300 年祭に来られた人は参道が綺麗になっているとしか感じません。祭りが終われば、また、客足は元の大山寺に戻るのです。しかし、全国には歩行に難のある障害者や膝を痛めて階段の上り下りがつらい人が多くおられますが、ほとんどの神社・お寺は長い階段や不安定な上り坂が多くて、そのような人が簡単に参拝できません。障害者などに優しいとなると話はまるっきり変わってきます。ロコミで障害を持つ人に伝わります。そう言った事を踏まえ 1300 年祭を迎えるに当たり、障害を持つ人などにやさしい大山寺創建 1300 年祭にする考えはないのか、町長に伺います。</p>	町長
<p>2. 独居老人のシェアハウスを作らないか</p> <p>都会での孤独死のニュースが報道されます。しかし、都会だけの事ではありません。町内でも今年に入って実際ありました。どのような思いで亡くなれたかと思うと残念で仕方ありません。年を取るとなかなか外出しづらくなる人もおられるようで家の中で一日中過ごして話し相手が欲しくなられます。しかし、介護が必要としない人が入れる施設は高額になるようで、なかなか入所するまでにはいかないようです。そこで、動ける高齢者が集まるシェアハウスを作ってはどうかと考えますが、町長の所見を伺います。</p>	町長



(注) 的確な答弁が得られるよう、質問の要旨は具体的に記載すること。

質問の相手は、町長、教育委員長、農業委員長、選挙管理委員長、監査委員等とする。